

ボーリング柱状図

調査名 栃木県市町村総合事務組合所有地活用整備事業 地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	5	4	3	9	6	7	7	0	0	0	1
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

シートNo.

ボーリング名	B-1			調査位置	宇都宮市昭和1丁目						北緯	36° 33' 54.3331"		
発注機関	栃木県市町村総合事務組合						調査期間	令和5年10月16日～令和5年10月19日				東経	139° 52' 50.2355"	
調査業者名	株式会社中央土木工学研究所 TEL：028(648)3319			主任技師	古澤 裕		現場代理人		コア鑑定者	渡辺 英樹		ボーリング責任者	太田 正夫	
孔口標高	119.89m	<div>角 度</div> <div><div>180° 上</div><div>90° 下</div><div>0° 0°</div></div>	方 向	<div>北 270° 西</div> <div><div>0° 東</div><div>180° 南</div></div>	<div>地盤 勾配</div> <div><div>0° 鉛直</div><div>90° 水平</div></div>	使用 機種	試錐機	扶桑工業 KR-100PB-2H		ハンマー 落下用具	半自動落下式			
総掘進長	16.39m						エンジン	ヤンマー TF90V-E		ポンプ	扶桑工業 V5-P			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験						原位置試験		試料採取			掘進 室内試験 (月日)
											深 度 (m)	10cmとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値 —○—	深 度 (m)	試 験 名 および結果	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法	
												0 10	10 20	20 30								
	119.24 119.04	0.65 0.20	0.65 0.85		盛土/礫質土 黒ボク	暗褐 黒褐			0.1mまで碎石 以深、シルト混じり砂礫状 ビニール片やタイル片混入	2.96 ▽	1.15	1	1	1	3	3	1.50	孔内載荷試験				
1								軟らかい	ややローム質呈す 含水・粘性中下位 炭化物を混入		1.45											
2	117.74	1.30	2.15		ローム	茶褐			1.7～1.9m間、黄褐色の軽石粒を混入		2.15	3	9	13	25	25						
3								中位	1.9m以深、砂分やφ5～10mmの礫を混入 含水・粘性中位		2.45											
4								非常な密な	φ5～30mmの円・亜円礫主体マトリックスは中～粗砂を主体に細粒土分を混入 2.6mまで粘土をやや多く混入 4.35mにコア長80mm(推定φ200mm前後)の玉石あり マトリックスの充填具合はやや緩く孔壁は崩れ易い		3.15	8	8	12	28	30	28					
5	114.99	2.75	4.90		砂礫	茶褐		密な			4.45	15	35	8	50	18	83.3	玉石障害				
6									φ5～30mmの円・亜円礫主体コア長80～350mm(推定φ160～700mm位)の玉石や転石を混入 マトリックスは粘土混じり砂 5.3mまでマトリックスの充填具合は緩く、以深は密実となる 含水は比較的低い 孔壁に崩壊は見られない 8.0m以深、風化礫を交える		5.15	6	8	21	35	30	35					
7											5.45											
8						暗茶灰					6.15	17	33	1	50	11	136.4	玉石障害				
9	110.39	4.60	9.50		玉石混り砂礫	暗茶褐		非常な密な			6.26											
10								中位	φ5～30mmの円・亜円礫主体マトリックスは中～粗砂で緩く充填される 含水高く孔壁は崩れ易い 9.9mにコア長80mm(推定φ200mm前後)の玉石あり		7.15	12	16	22	50	30	50					
11	108.99	1.40	10.90		砂礫	暗茶褐					7.45											
12											8.15	14	22	14	50	25	60					
13											8.40											
14											9.15	16	24	10	50	22	68.2					
15											9.37											
16	103.50	5.49	16.39		粘土混り砂礫	暗茶灰		非常な密な			10.15	9	9	9	27	30	27					
17											10.45											
18											11.15	16	21	13	50	24	62.5					
19											11.39											
20											12.15	18	22	10	50	22	68.2					
21											12.37											
22											13.15	17	26	7	50	21	71.4					
23											13.36											
24											14.15	19	20	11	50	23	65.2					
25											14.38											
26											15.15	21	29	7	50	17	88.2					
27											15.32											
28											16.15	23	27	9	50	19	78.9					
29											16.34											

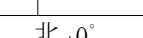
ボーリング柱状図

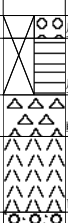






















調査名 栃木県市町村総合事務組合所有地活用整備事業 地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	5	4	3	9	6	7	7	0	0	0	2
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

シートNo.

ボーリング名	B-2			調査位置	宇都宮市昭和1丁目						北 緯	36° 33' 54.9135"		
発 注 機 関	栃木県市町村総合事務組合						調査期間	令和5年10月19日～令和5年10月25日				東 経	139° 52' 51.2219"	
調 査 業 者 名	株式会社中央土木工学研究所 TEL：028(648)3319			主任技師	古澤 裕		現 場 代 理 人		コ 鑑 定 者	渡辺 英樹	ボーリン グ責任者	太田 正夫		
孔 口 標 高	120.75m	<div>角 度</div> <div><div>180° 上</div><div>90° 下</div><div>0° 0°</div></div>	方 向	<div>北 0° 270°西 90°東 180°南</div> <div></div>	地盤勾配 0°鉛直 90°水平0°	使用機種	試 錐 機	扶桑工業 KR-100PB-2H		ハンマー 落下用具	半自動落下式			
総 掘 進 長	16.35m						エンジン	ヤンマー TF90V-E		ポ ン プ	扶桑工業 V5-P			

標尺  (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号  事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取			室内試験 (掘進月日)	
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値  —○—	深 度 (m)	試 験 名 および結果	深 度 (m)	試料 番号		採取 方法
												0 10 20 30	10 20 30	20 30								
	120.45	0.30	0.30		盛土/礫質土	暗灰			0.2mまでRC0-40 0.3mまでシルト混じり砂礫状 以深、ロームとシルト、礫、軽石の混合土	10/19 2.84	1.15	1	1	2	2		2.10 孔内載荷試験					10/19
1	119.70	0.75	1.05		盛土/粘性土	暗茶褐			鹿沼軽石 高含水比 粒形明瞭も弱風化呈す φ3～6mm主体	1.45	1	1	30	2								
	119.15	0.55	1.60		軽石	黄褐			概ね均質 含水・粘性上位	2.15	1	1	45	0.7								
2	118.15	1.00	2.60		ローム	茶褐	非常に軟い		φ5～30mmの円・亜円礫主体 長さ40～50mmの片状コア(推定 φ60～100mm)の粗礫や玉石を 1m間に1～2個の割合で混入 コア長80～100mm(推定 φ160 ～300)の玉石を点在 マトリックスは粘土混じり砂 マトリックスの充填具合は密で 孔壁に大きな崩壊は見られな い	2.60	1	1	45	75								
3									6.6m付近より長さ40～60mmの 片状コア及び柱状コア(推定 φ 60～180mm)の粗礫や玉石を 1m間に2～3個の割合で混入 粘土の混入多くなる 風化礫を交える 7.8mにコア長300mm(推定 φ 700mm前後)の転石あり	3.15	15	35	50	65.2								
4										3.35	20	20	10	50								
5										4.15	20	20	10	50								
6										4.38	24	26	50	75								
7										5.15	14	22	14	50								
8										5.35	16	34	50	75								
9										6.15	17	33	50	83.3								
10							非常に密な			6.43	24	26	50	88.2								
	109.85	8.30	10.90		玉石混り砂礫	暗茶灰			φ5～30mmの円・亜円礫主体 マトリックスは中～粗砂で若干 緩く充填される	7.35	18	20	12	50								
11	109.50	0.35	11.25		砂礫	暗茶褐				8.15	12	18	20	50								
12										8.33	22	28	50	53.6								
13										9.15	28	22	50	93.8								
14										9.32	21	29	50	100								
15										10.15	23	27	50	75								
16	104.40	5.10	16.35		粘土混り砂礫	暗茶褐	非常に密な		15.9mより粘土の混入やや少ない	10.38	26	24	50	75								
17										11.15												
18										12.15												
19										12.35												
20										13.15												
21										13.31												